



神石小だより

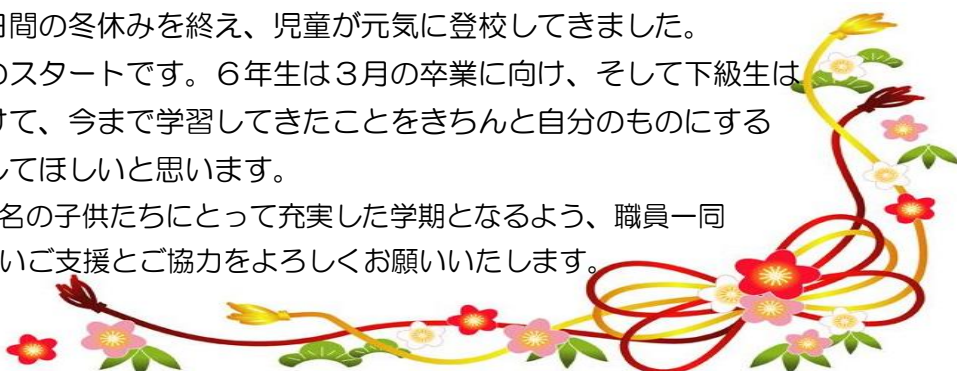
神石高原町立神石小学校
学校だより 1月号
令和6年1月12日

本年もよろしくお願いたします



新しい年が始まりました。神石小学校の令和6年がスタートしました。皆様のご家庭では、お正月をいかがお過ごしになったでしょうか。学校では、17日間の冬休みを終え、児童が元気に登校してきました。いよいよ3学期のスタートです。6年生は3月の卒業に向け、そして下級生は4月の進級に向けて、今まで学習してきたことをきちんと自分のものにするまとめの学期にしてほしいと思います。

4月からの進級・進学に向け、46名の子供たちにとって充実した学期となるよう、職員一同尽力して参ります。本年も皆様の温かいご支援とご協力をよろしくお願いたします。



3学期始業式を行いました

1月9日(火)3学期がスタートしました。一年間で一番短い学期ですが、学年のまとめの学期であり、次年度の準備の学期でもあります。校長が、勉強も遊びも「今を精一杯」生活してほしいと話をしました。子供たちは真剣に話を聞いていました。よいスタートを切ることができていると感じています。これからもたくさんの実を膨らませていってほしいと思います。



鼓隊引き継ぎ式を行いました

12月11日(月)、鼓隊の引き継ぎ式を行いました。子供たちはこれまで鼓隊の練習に励み、たいへん上達しました。子供たちの努力の成果だと思います。そしてこの日、今年度のメンバーでの最後の演奏をしました。今までの演奏の中で最も素晴らしい、息のぴったり合った演奏でした。6年生と一緒に最後の演奏だったので、感慨深いものがありました。3学期からは、新メンバーで練習します。



神石小学校授業公開(地域公開)を2月1日(木)に行います。地域にお住まいの皆様も多数ご参観下さいますようご案内申し上げます。授業参観の時間は、13:25~14:10です。

【学校アンケートへのご協力ありがとうございました】



個人懇談会の際に学校アンケートにご協力いただきありがとうございました。アンケートの結果、肯定的評価が最も高かった項目は、「子供は、楽しく学校生活を送っている」「学校は、学校だより・学級だよりなど、各種のたよりなどで、学校の教育方針や子供の様子を分かりやすく伝えている」「先生は分かりやすく子供たちに教えている」が100%でした。また、肯定的評価が最も低かった項目は「子供は、人の話を聞き、自分の考えを表現している」が81%でした。また、「子供は、進んで実行したり、挑戦したりしている」「子供は、相手の気持ちを考えた言動ができています」「家庭では、子供に手伝いや仕事をさせている」が85%でした。いただいた意見を教育活動の改善につなげていきたいと思っております。

赤い羽根共同募金



12月に児童会役員が中心となり、赤い羽根共同募金の協力をよびかけ、3,381円の募金が集まりました。集まった募金は、社会福祉協議会を通じて広島県共同募金会へ送金され、改めて地域配分金として地域社会福祉活動の財源として活用されます。

1月・2月の主な行事予定

- 1月 16日 (火) 標準学力検査 (全学年)
- 17日 (水) 標準学力検査 (4・6年)
- 25日 (木) なわとび大会
- 2月 1日 (木) 神石小学校授業公開 (地域公開)
- 2日 (金) 委員会⑥
- 6日 (火) 神石高原中学校新入生説明会
- 9日 (金) 集金日
- 15日 (木) 新入生保護者説明会
- 16日 (金) 神石高原ランチクラブ⑥



お正月の学期じ、「今を精一杯」!

新年明けましておめでとうございます。とは言いましたが、新年早々、地震に航空機の事故と、平穏な生活が失われるのを見ることになったつらい正月でした。そういった意味でも、今年も、四十六名の児童が元気に学校に来てくれることを願っています。そして、「今を精一杯」生活することを大事にしてほしいと強く願っています。勉強も遊びも、とにかく「今を精一杯」生活してほしいと思います。

さて、今年も、辰年です。辰とは竜(龍)のことですが、十二支では唯一、空想上・想像して創った生き物です。ほかはすべて実在の生き物なのに、なぜ空想上の竜が十二支に選ばれたのでしょうか。家で子どもさんと調べていただけると嬉しいです。

始業式で、「竜にまつわる故事成語やことわざ」など、「まごめ」の学期となる「三学期」について関連させ、次のような話をしました。

★「画竜点睛(がりょうてんせい)を欠く」とは、眼の描いてない竜の絵の最後に眼を描くと、その竜が絵から飛び出していったそうです。それくらい竜の眼を最後に描くか描かないかで大きな差が出ます。最後の肝心の部分が抜けないように一年間の最後の学期であるこの三学期、しっかりとまごめをしまししょう。

★「竜頭蛇尾(りゅうとうだび)」とは、はじめは竜のように太く勢いがあるが、終わりは蛇のように細くゆるわなないことのでたとえです。今年の最初に誓った目標、三学期はじまりに決めた目標が、最初だけで終わらないように三学期最後まで続けて取り組むことができるようにしまししょう。

今年一年も、神石小学校職員一同、児童の健やかな成長をしっかりと支援できるように取組を継続していきたいと考えております。保護者・地域の皆様には、本年も引き続き本校へのご支援ご協力を賜りますようお願いいたします。

校長 田丸 栄

いじめ、体罰、セクシュアル・ハラスメント相談窓口について
神石小学校に相談窓口を設置しております。児童や教職員に関して相談の窓口を設けています。小さな事でもご相談ください。担当は、河村教頭・今岡教諭・重松養護教諭です。

神石小学校の教育活動をホームページでも公開していますので、ご覧ください

jinsekigun.jp/school/jinsekisho/